
日本人口学会 第 65 回大会プログラム

2013 年 5 月 31 日(金) ~ 6 月 2 日(日)

開催校: 札幌市立大学

会 場: ACU 大研修室(5 月 31 日)

〒060-0004 札幌市中央区北 4 西 5 札幌駅前「アスティ 45 ビル」16 階

芸術の森キャンパス(6 月 1 日 ~ 2 日)

〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目



日本人口学会会長 安藏 伸治
第 65 回大会運営委員長 原 俊彦

大会日程

日程	2013年5月31日(金)	2013年6月1日(土)	2013年6月2日(日)	
場所	札幌駅前「アスティ45ビル」	芸術の森キャンパス	芸術の森キャンパス	
8:30		8:30- 受付	8:30- 受付	
9:00			C棟101室前	
9:30		9:30-12:30 自由論題A 自由論題B 自由論題C	9:00-12:00 企画セッション 「アクチュアリー」	
10:00			C棟201室	
10:30			テーマセッション 「東アジア地域」	
11:00			C棟102室	
11:30			自由論題F 自由論題G	
12:00			C棟103室 C棟104室	
12:30	12:30- 受付	12:30-14:00 昼休み	12:00-13:00 昼休み	
13:00			クローバー ホール	
13:30	13:30-16:30 特別 セッション 「第3回地方行政 のためのGIS チュートリアル セミナー」	ACU【アキュ】 大研修室 1606 (16階)	13:00-16:00 企画セッション 「歴史人口の世界」	
14:00			14:00-15:30 会員総会 (開催校挨拶 ～会長講演 ～会員総会)	C棟102室
14:30				C棟201室 大講義室
15:00				13:00-16:00 企画セッション 「不妊と人口」
15:30				自由論題H 自由論題I
16:00			C棟103室 C棟104室	
16:30		15:40-18:40 企画セッション 「北方圏の人口」	C棟102室	
17:00	17:00-18:00 理事会	サテライト キャンパス (12階)	企画セッション 「W.L.B.政策」	
17:30			自由論題D	C棟201室
18:00			自由論題E	C棟103室 C棟104室
18:30				
19:00		19:00-21:00 懇親会	クローバー ホール	
～21:00				

文責：大会企画委員会

職 位	氏 名	所 属
委 員 長	稲葉 寿	東京大学
副委員長	石井 太	国立社会保障・人口問題研究所
委 員	井上 孝	青山学院大学
同	川口 洋	帝塚山大学
同	小西 祥子	東京大学
同	鈴木 透	国立社会保障・人口問題研究所
同	和田 光平	中央大学
幹 事	鎌田 健司	国立社会保障・人口問題研究所

大会前日プログラム 2013年5月31日(金) 13:30 ~ 16:30

12:30 ~ 受付

特別セッション

第3回 地方行政のためのGISチュートリアルセミナー 北海道の過疎対策と小地域人口分析

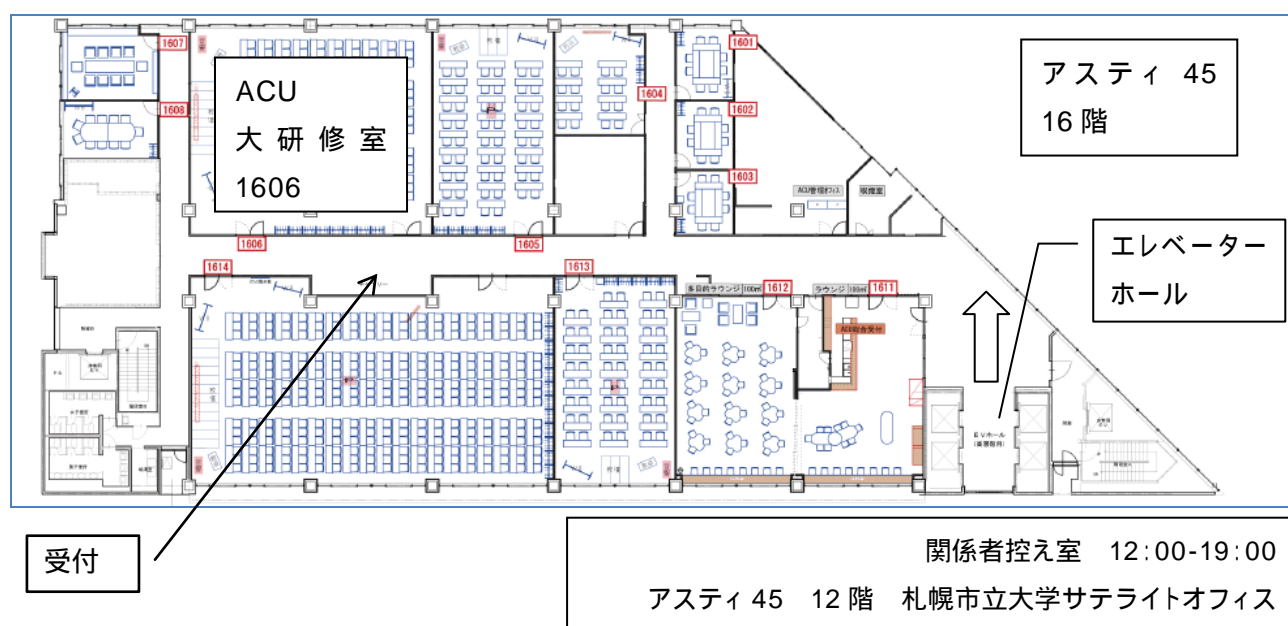
組織者・座長：井上 孝(青山学院大学)

- 1) 過疎地域の小規模自治体のためのフリーGISソフト活用法……………川瀬 正樹(広島修道大学)
- 2) 廃線沿線における人口変化の分析 - 北海道を例として - ……………小池 司朗(国立社会保障・人口問題研究所)
- 3) 子育て関連施設の適正配置に関する研究……………鎌田 健司(国立社会保障・人口問題研究所)
長谷川普一(新潟市)
- 4) 都市経営へのGIS活用の有益性について……………長谷川普一(新潟市)
- 5) 公園緑地行政とGIS……………細江まゆみ(柏市みどりの基金)

会場：ACU[アキュ]大研修室 1606、札幌駅前「アスティ45ビル」の16F

http://www.acu-h.jp/koutsu_access/index.php

【会場配置図】



大会プログラム 第1日 2013年6月1日(土)

午前の部 9:30~12:30

8:30~ 受付開始(C棟101室前)

自由論題報告 A (C棟102室)

A1 家族と人口 Family Demography <座長>津谷 典子(慶應義塾大学)

- 1) 国際比較から見た子育てコストと母親の就業……………吉田 千鶴(関東学院大学)
……………前田 正子(甲南大学)
- 2) ダブルシフトは加速したのか? - 夫妻間の資源配分の変化 ……坂本 和靖(群馬大学)
- 3) ジェンダーから見た人口統計 - 男性に支援が必要? - ……坂井 博通(埼玉県立大学)

A2 女性の就業 Female Employment <座長>吉田 千鶴(関東学院大学)

- 4) パネルデータを用いた出産・就業の選択に与える要因の分析……………山谷 真名(お茶の水女子大学)
- 5) 企業の両立支援制度・制度利用のしやすさが女性の出産に与える影響……………寺村絵里子(国際短期大学)
- 6) 育児就業による女性の就業率曲線への影響……………伊原 一(総務省統計研修所)

自由論題報告 B (C棟103室)

B1 人口統計 I Population Statistics I <座長>福井 武弘(総務省統計研修所)

- 1) 国勢調査の匿名データについて……………根本 和郎(総務省統計局)・横内 宏至(総務省統計局)
- 2) 国勢調査小地域集計で見る限界町丁字……………松村 迪雄

B2 人口統計 II Population Statistics II <座長>松村 迪雄

- 3) 人口構造による人口学的指標の統計的分析……………犬飼 直彦(早稲田大学)
- 4) 地域別年齢別登録人口データの地方自治体による公表状況について……………山田 茂(国土館大学)

自由論題報告 C (C棟104室)

C1 アジアの高齢化 I Aging in Asia I <座長>小川 直宏(日本大学)

- 1) 中国の人口高齢化と年金制度の「双軌制」問題……………尹 豪(福岡女子大学)
- 2) On Bridging Micro Individual Discrete Events and Macro Continuous Population Outcomes:
Evolutions of Flows Analysis and Scientific Computing Challenges……………LIN, Ji-Ping(R C H S S)

C2 アジアの高齢化 II Aging in Asia II <座長>松浦 司(中央大学)

- 3) 東アジアの国内需要と人口変動のマクロ計量モデル分析 - 日本・韓国・台湾の比較……………渡邊 雄一(JETROアジア経済研究所)
- 4) 少子高齢化問題への対応策について(簡易人口経済計量モデルの活用)……………大塚 友美(日本大学)
- 5) NTA(国民移転勘定)に基づくアジア諸国における高齢化の経済的インパクト……………小川 直宏(日本大学)
……………松倉 力也(日本大学)

12:30~14:00 昼休み(クローバーホール)

会員総会(C棟201室-大講義室)

開催校代表挨拶(14:00~14:10)

会長講演(14:10~14:40)

会員総会(14:40~15:30)

午後の部 15:40~18:40

企画セッション(C棟102室) <組織者座長> 田畑 朋子(北海道大学)
北方圏の人口:健康・教育・環境とのかかわりについて

- 1) 健康寿命~概念整理と地域比較~ 辻 一郎(東北大学)
- 2) 産業構造変化とのかかわり..... 柳川 範之(東京大学)
- 3) 生まれづくらく生きづらい国・日本で人々の健康と環境の問題を考える..... 岸 玲子(北海道大学)

企画セッション(C棟201室) <組織者> 永瀬 伸子(お茶の水女子大学)
ワークライフバランス政策:研究と政策との交流

主催) 日本学術会議経済学部会ワークライフバランス分科会・日本人口学会

<座長 討論者> 津谷 典子(慶應義塾大学)

- 1) ワークライフバランスと結婚・出産・パネル調査による幸福感変動分析..... 樋口 美雄(慶應義塾大学)
佐藤 一磨(明海大学)・萩原 里紗(慶應義塾大学)
- 2) 親の就労と子どもの養育環境:発達心理学の視点から..... 菅原ますみ(お茶の水女子大学)
- 3) 子ども・子育て関連3法について(大都市の保育供給への対応)..... 伊奈川秀和(内閣府)
- 4) 札幌市における男女共同参画及び保育施策の現状と方向性について..... 森 有史(札幌市)
- 5) 女性のキャリアと出産:近未来事業調査および21世紀成人縦断調査の結果から..... 永瀬 伸子(お茶の水女子大学)

自由論題報告 D (C棟103室)

D1 社会保障 Social Security <座長> 原 俊彦(札幌市立大学)

- 1) 社会保障財政の将来展望..... 加藤 久和(明治大学)
- 2) 外国人受入れが将来人口を通じて社会保障に及ぼす影響に関する人口学的研究..... 石井 太(国立社会保障・人口問題研究所)
是川 夕(国立社会保障・人口問題研究所)・武藤 憲真(厚生労働省)

D2 人口問題 Population Issues <座長> 坪内 良博(京都大学)

- 3) 家族研究と人口学 - 家族の直系制・核家族化の計測..... 廣嶋 清志(島根大学)
- 4) 日本の人口転換と人口学的扶養負荷 - 持続可能な人口の原理?..... 原 俊彦(札幌市立大学)
- 5) 人類の「前進」と拡大する「格差」「不均衡」問題:世界の人口開発問題のゆくえ..... 佐藤龍三郎(中央大学)

自由論題報告 E (C棟104室)

E1 結婚 Marriage <座長> 金子 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 親と同居の未婚者の最近の状況..... 西 文彦(総務省統計研修所)
- 2) コウホートのサイズ効果は本当にあるのか..... 池 周一郎(帝京大学)
- 3) 1970年代以降の結婚変化:期間初婚表と個票データを用いた構造分析..... 岩澤 美帆(国立社会保障・人口問題研究所)

E2 国際・災害分野の出生研究 Fertility in international/disaster area <座長> 中澤 港(神戸大学)

- 4) シンガポールにおける出生力変動の生命表分析..... 菅 桂太(国立社会保障・人口問題研究所)
- 5) 森林移動農耕民における結婚と出生力の性差 エチオピア低地・マジャンギルの事例 佐藤 廉也(九州大学)
- 6) 東日本大震災が日本人の再生産行動・出生性比に与えた影響..... 濱松 由莉(東京大学)
井上 陽介(東京大学)・梅崎 昌裕(東京大学)

懇親会(クローバーホール) 19:00~21:00

大会プログラム 第2日 2013年6月2日(日)

午前の部 9:00~12:00

8:30~ 受付開始(C棟101室前)

企画セッション(C棟201室) <組織者>石井 太(国立社会保障・人口問題研究所) アクチュアリーと人口学

<座長>高橋 重郷(明治大学)

- 1)人口学と生命保険アクチュアリー……………高橋 佳宏(住友生命保険)
- 2)年金アクチュアリーの死亡率の課題と取組み……………井川 孝之(みずほ総合研究所)
- 3)日本の死亡率に関するトピック……………西村 泰介(第一生命保険)
- 4)保険・年金に内在する長寿リスクの定量化のための死亡率推計モデルの役割について……………藤澤 陽介(ライフネット生命保険)
- 5)死亡率の改善と国債利回り……………肥高 昌憲(東京海上アセットマネジメント投信)
- 6)死亡率等の推定について ~トレンドの反映を中心に~……………篠原 拓也(日本生命保険)
- 7)死亡率の最良推定(米国会計実務からの視点)……………蕪木 広義(ジブラルタ生命保険)

テーマセッション(C棟102室) <組織者・座長>鈴木 透(国立社会保障・人口問題研究所) 東アジアにおける地域研究としての人口学

<討論者>早瀬 保子(元JETROアジア経済研究所)・清水 浩昭(日本大学)

- 1)教育熱と社会階層:日韓比較分析……………曹 成虎(大阪商業大学)
- 2)再生産の基層文化 19~21世紀日本における夫婦出生力の地域分布反転の謎を解く……………加藤 彰彦(明治大学)
- 3)台湾における子育て支援と出生行動……………可部繁三郎(日本経済研究センター)
- 4)日本における外国人の職業達成について:国勢調査マイクロデータを用いた分析……………是川 夕(国立社会保障・人口問題研究所)
- 5)東アジアにおける宗教と出生関連意識……………小島 宏(早稲田大学)

自由論題報告 F (C棟103室)

F1 人口の社会経済学 Social and Economic Demography <座長>渡辺真知子(明海大学)

- 1)男女交際の経済学……………西村 智(関西学院大学)
- 2)Health, Work and Happiness of Thai Industrial Workers : The Role of Generational Cohorts
……………HOLUJYONG, C., S. KITTSUKSATHIT, W. A R E E and B. CHOKTHANANUKUL(Mahidol University)

F2 経済人口学 Population Economics <座長>加藤 久和(明治大学)

- 3)Relative Concerns, Happiness, and Reproductive Behavior……………影山 純二(明海大学)
- 4)子ども数が生活満足度に与える影響-KHPSを用いた検証……………松浦 司(中央大学)
……………照山 博司(京都大学)
- 5)首都圏高齢者の消費特性……………渡辺真知子(明海大学)

自由論題報告 G (C棟 104 室)

G1 地域人口 Regional Populations <座長>高橋 眞一(新潟産業大学)

- 1) 家族類型別世帯主コーホートシェア延長法による地域ブロック別世帯推計の提案……丸山 洋平(慶應義塾大学)
- 2) 小地域を想定した将来人口推計モデル……小池 司朗(国立社会保障・人口問題研究所)
- 3) 人口学的要因からみた近年の地域別人口変化……山内 昌和(国立社会保障・人口問題研究所)

G2 歴史人口学 Historical Demography <座長>黒須 里美(麗澤大学)

- 4) 人口変動・性比の転換・結婚力 近世後期海村を事例として……中島 満大(京都大学)
- 5) 近世京都の商業地区における人口と世帯構成 衣棚町の事例……浜野 潔(関西大学)
- 6) 近世東北日本における経済的ストレスと世帯の人口変動への影響……津谷 典子(慶應義塾大学)
……黒須 里美(麗澤大学)

12:00 ~ 13:00 昼休み(クローバーホール)

午後の部 13:00 ~ 16:00

企画セッション(C棟 102 室) <組織者>川口 洋(帝塚山大学) 情報技術で拓く歴史人口学の世界

<座長>平井 晶子(神戸大学)

<討論者>友部 謙一(大阪大学)・奥貫 圭一(名古屋大学)

- 1) 江戸時代における人口分析システムの現状と課題……川口 洋(帝塚山大学)
- 2) 親族関係分析システムの現状と課題……杉藤 重信(椋山女学園大学)
- 3) GIS を用いた東北タイにおける人口移動研究の現状と課題……永田 好克(大阪市立大学)
- 4) GIS を用いた近代移行期における中心地システム研究の現状と課題……石崎 研二(奈良女子大学)

テーマセッション(C棟 201 室) <組織者>小西 祥子(東京大学) 不妊と人口

<座長>大塚柳太郎(自然環境研究センター)

<討論者>佐藤龍三郎(中央大学)・岩澤 美帆(国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 年齢と妊孕力……小西 祥子(東京大学)
- 2) 妊娠先行型結婚群と不妊治療群の二極化について……早乙女智子(神奈川県立汐見台病院)
- 3) 出生力と栄養状態との関係についての考察……中澤 港(神戸大学)

自由論題報告 H (C棟 103 室)

H1 人口移動 | Migration | <座長>大林 千一(帝京大学)

- 1) 人口移動の国際比較 ~ モビリティの観点から……林 玲子(国立社会保障・人口問題研究所)
- 2) わが国における国際人口移動の近年の動向 ~ 東日本大震災前後の変化について ~ ……佐々井 司(国立社会保障・人口問題研究所)
- 3) 外国からの帰還(リターン)移動者の再適応過程 移動のパターンとタイミングによる分析……中川 雅貴(国立社会保障・人口問題研究所)
……林 玲子(国立社会保障・人口問題研究所)

自由論題報告 H (C 棟 103 室)

H2 人口移動 II Migration II <座長> **林 玲子** (国立社会保障・人口問題研究所)

- 4) 人口移動調査における出生県への帰還移動 配偶関係に注目して …… **貴志 匡博** (国立社会保障・人口問題研究所)
- 5) 人口減少期の東京大都市圏の人口分布変動 コーホートシェア分析による人口移動の推定 …… **阿部 隆** (日本女子大学)
- 6) モジュラリティによる通勤圏内市町村のグループ化の試み …… **大林 千一** (帝京大学)

自由論題報告 I (C 棟 104 室)

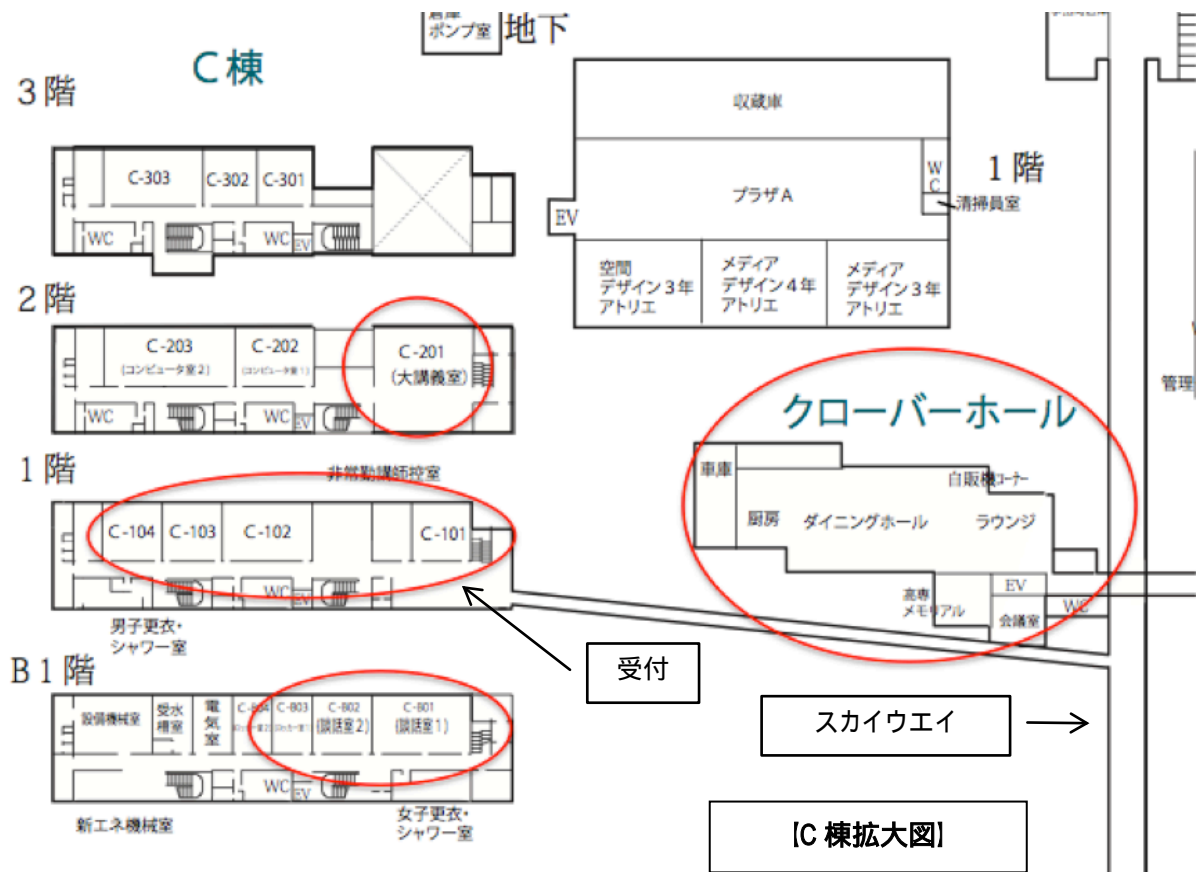
I1 死亡研究 I Mortality and Morbidity I <座長> **石井 太** (国立社会保障・人口問題研究所)

- 1) 現代ロシアにおける健康余命の変化に関する考察 …… **皆川 友香** (早稲田大学)
- 2) 日本の健康構造と健康寿命の動向 …… **別府 志海** (国立社会保障・人口問題研究所)
 …… **高橋 重郷** (明治大学)

I2 死亡研究 II Mortality and Morbidity II <座長> **高橋 重郷** (明治大学)

- 3) 医療・介護レセプトの連結データによる健康寿命の算出 …… **泉田 信行** (国立社会保障・人口問題研究所)
 …… **田宮菜奈子** (筑波大学)
- 4) 戦前・占領期を含む沖縄の平均寿命の年齢構造・水島生命表・琉球政府生命表を用いて …… **逢見 憲一** (国立保健医療科学院)

【教室配置】



連絡事項

【大会開催HP】

- 大会HP(<http://escher.scu.ac.jp/paj>)を開設致しますので、会場案内、バスの時刻表、宿泊などの詳しい情報はそちらを御覧ください(学会HPにリンクを貼りますので、そこからもご覧頂けます。

【参加手続】

- 参加費(大会報告要旨集代含む)および懇親会費は5月25日(土)必着で、下記郵便振替口座に事前にお振り込み下さい。事前支払いの場合、当日払いより割引された額が適用され、一般会員参加費は4,000円、懇親会費は4,000円(合計8,000円)です。
学生会員は、参加費3,000円、懇親会費2,000円(合計5,000円)となります。
5月25日以降は下記口座への送金はおこなわないでください。

参加費・懇親会費払込先(5月25日締め切り)

郵便振替の場合

口座番号:02700-1-46876 口座名:日本人口学会第65回大会大会運営委員会

ゆうちょ銀行への銀行間振り込みの場合:

店名(店番):二七九(二ナナキュウ)店(279)

預金種目:当座

口座番号:0046876

- 5月25日までに送金できなかった場合は、大会当日受付にお支払いください。その場合は、参加費5,000円、懇親会費5,000円(学生会員は参加費4,000円、懇親会費3,000円)となります。釣り銭の要らないようにご用意ください。
- 海外在住の参加予定者の方は、事前支払いによる送金手数料が高額になりますので当日支払い(日本円使用)で結構です。この場合の参加費および懇親会費は、事前支払いの場合と同額とさせていただきます。
- 大会報告要旨集は大会当日、受付でお渡しします。大会に欠席の予定で要旨集だけをご希望の方は、大会幹事(鎌田健司:kamata-kenji@ipss.go.jp)あて電子メールでご連絡のうえ、代金2,500円(送料を含む)を上記口座へ締め切り日までに振り込みください。後日郵送いたします。
- 事前に振り込まれた参加費や懇親会費は、ご欠席の場合でも返金いたしかねます。
ただし要旨集は後日郵送させていただきます。
- 非会員で北海道・札幌市在住で傍聴をご希望の方は受付に申し出てください。(参加費は無料)
- 非会員で傍聴をご希望の方は、受付に申し出てください。一般非会員の方の参加費は2,000円、学生非会員の方は1,000円(いずれも大会報告要旨集代金を含まず)です。
- 非会員で大会報告要旨集を希望される方は一冊3,000円で販売いたします。

- ・大会参加受付は、6月1日(土)・2日(日)ともに午前8時30分からです。
- ・大会前日(5月31日)の特別セッション「第2回 地方行政のためのGISチュートリアルセミナー」は、おもに自治体職員の方々を対象としたセミナーですが、会員の積極的な参加を期待します。このセミナーは参加費無料です。

【研究報告者の方々へ】

- ・自由論題の報告は、1発表あたり**報告15分、質疑応答は10分、合計25分**です。企画セッションとテーマセッションに関しては、組織者に時間配分を一任していますので、組織者の指示に従ってください。
- ・大会当日資料を配布される場合は、テーマセッションおよび企画セッションは70部程度、自由論題は50部程度を目安に各自で印刷の上、ご持参ください。持参された資料は、報告前に会場係にお渡しください。
- ・各会場にPCおよびプロジェクターを用意いたします。パワーポイントないしPDFを利用される方は、セッション開始前に会場PC(OSはWindows)にUSBメモリーにより(わかりやすい名前をつけた)ファイルをコピーして、デスクトップ上に保存しておいてください。自由論題報告においては、原則として会場据え付けのPCを用いることとして、持参のパソコンの使用はご遠慮下さい。特別の事情がある場合は事前にご相談ください。企画セッション、テーマセッションに関しては組織者の指示に従ってください。

【昼 食】

- ・昼食は、キャンパス内のクローバーホールの売店・食堂(500円程の特別ランチ)を用意しておりますので、是非ご利用下さい(キャンパスマップ参照)：

6月1日(土) クローバーホールの食堂 ランチ販売時間 12時30分～14時

6月2日(日) クローバーホールの食堂 ランチ販売時間 12時～13時

クローバーホールへの飲食物のお持ち込みは自由です。またランチ販売時間以外にもご利用頂けます。

キャンパス周辺には飲食店、弁当屋が殆どありません。コンビニ・飲食店などの情報は、大会HP(<http://escher.scu.ac.jp/paj>)に掲載するとともに、当日、飲食店の情報を掲示板に掲示いたします。

また無料休憩所コーナー(C-B01,C-B02)に茶菓子などをご用意いたしますが、教室内での飲食は禁止となっておりますので、よろしくご協力下さい。

【懇 親 会】

- ・6月1日(土)午後7時から、クローバーホール食堂にて懇親会を開催いたします(場所は「キャンパス配置図」を参照下さい。懇親会参加予定の方は、事前に前記の口座へ参加費とともに懇親会費をお振り込みください。非会員の懇親会参加費は5,000円(学生は4,000円)とさせていただきます。

【その他の注意事項】

- ・ 無料休憩所コーナーに茶菓子などをご用意いたしますが、教室内での飲食は禁止となっておりますので、よろしくご協力下さい。また同コーナーに掲示板を用意いたしますので、情報交換にご利用ください。
- ・ 宿泊施設は各自ご予約ください(格安航空券や宿泊との組み合わせチケットなどを早めにご予約されることをお勧めします)。芸術の森キャンパスは、地下鉄真駒内駅から、さらにバスで15分ほど掛かりますので、すすきの駅、札幌駅など市中心部で地下鉄へのアクセスの便利なところをご利用下さい。大会HP(<http://escher.scu.ac.jp/paj>)参照。
- ・ 来客用の駐車場は正面玄関左(地図参照)にあります。大会事務局では管理できませんので、ご自身の責任でご利用下さい。
- ・ 会場となる芸術の森キャンパスは全面禁煙です。喫煙については、当日の掲示板をご参照ください。
- ・ 大会期間中、大会運営本部は C101 に設営されます。同室にて手荷物保管サービス、学内無線LANインターネット利用サービスを提供いたします。
- ・ 期間中の大会本部への連絡は以下にお願いいたします:
E-mail:t.hara@scu.ac.jp(原研究室)、電話:090-8274-5140(原の携帯)

会 場 案 内

【会 場】

前日プログラムの会場はACU[アキュ]大研修室で札幌駅前アスティ45ビル16F、大会1日目と2日目の会場は、地下鉄南北線真駒内駅からバスで15分の札幌市立大学芸術の森キャンパス(〒005-0864 北海道札幌市南区芸術の森1丁目)です。

【アスティ45ビル16F ACU[アキュ]大研修室へのアクセス】

会議・研修施設 ACU [アキュ]acu-admin@acu-h.jp
〒060-0004 札幌市中央区北4西5 アスティ45[16F]
ACU 総合受付

JR 札幌駅からアスティ45・1F への行き方

JR 札幌駅地下からのアスティ45・B1F への行き方

http://www.acu-h.jp/koutsu_access/index.php

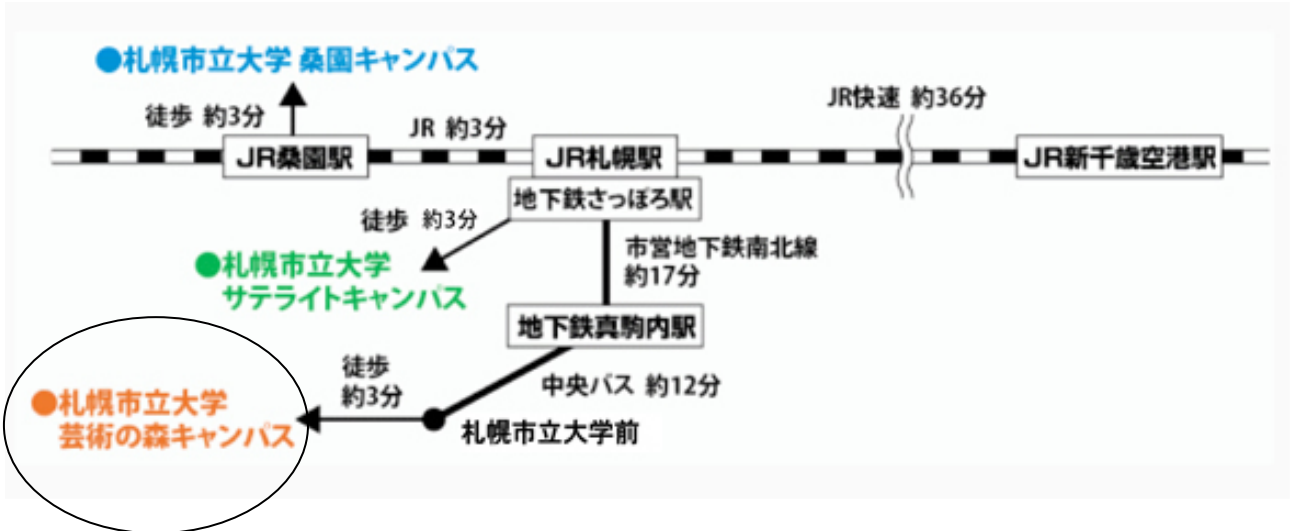
* なお低階層用エレベーターは12階・16階には止まりませんのでご注意ください。



【芸術の森キャンパスへのアクセス】

芸術の森キャンパスへの経路およびキャンパスマップを下記に掲げます。
 または下記のウェブサイトを参照してください。

<http://www.scu.ac.jp/access/> http://www.scu.ac.jp/access/campus_g/



JR 札幌駅から交通機関をご利用の方

JR 札幌駅から地下鉄南北線・真駒内行きに乗車(約17分)
 真駒内駅から2番のりば発の中央バスに乗車(約12分)
 「札幌市立大学前」下車、徒歩3分。

メイン会場となる大講義室はC棟2階にあります。C棟への出入りは、正面玄関からエレベーターで2F スカイウェイに出て、そこから分岐したガラス張りの廊下を進んで下さい。大会受付は大会本部(C101室)に設置されます。

